

東京城南ロータリークラブ創立 35 周年記念事業

Kyle Kihira

感性溢れる18歳の異才ピアニスト

紀平凱成 ピアノリサイタル

「カイルの輝く場所へ」出版記念 ～発達障害のわが子がピアニストとして羽ばたくまで～

紀平凱成の母

ナオミクリニック院長

紀平由起子 × 岡田直美トークショー

- ① 演奏 紀平凱成 クラシックmeets ジャズ
- ② 対談 紀平由起子×岡田直美 トークショー
- ③ 演奏 紀平凱成 オリジナル・ワールド

当コンサートの収益金は、発達障害者のための支援活動に充てられます。

2020年 **2月28日** (金) 18:00開場 / 18:30開演

S席 (自由席) 8000円 / A席 (自由席) 5000円

会場：サントリーホール ブルーローズ (小ホール)

東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 徒歩約5分 東京メトロ銀座線 徒歩約7分・南北線 溜池山王駅 徒歩10分
都営01系統バス(渋谷～新橋) 赤坂アークヒルズ前 徒歩約3分 〒107-0052 東京都港区赤坂1-13-1

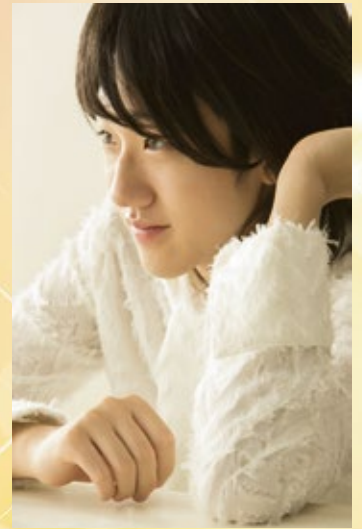
主催：東京城南ロータリークラブ お問い合わせ：03-5420-2073

Profile

紀平凱成 (キヒラ カイル) 2001年4月2日生まれ 18歳

東京大学の“異才発掘プロジェクト”ホーム・スカラー。

16歳でイギリス伝統の音楽大学トリニティ・カレッジ・ロンドンのAdvanced Certificate (上級認定試験)を最高得点で取得。世界で数人しか与えられないExhibition Award (奨励賞)受賞。17歳で同大学のディプロマ (卒業認定)を取得する。全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会の審査員賞受賞。辻井伸行氏を育てた川上昌裕氏 (東京音楽大学准教授)に師事。ジャズとクラシックを有機的に融合させたニコライ・カプースチンを得意とし高い技術を要する難曲を流麗に弾きこなす。独学で身につけた作曲とアレンジ能力は、川上氏をして「天才的」と言わしめた。クラシック、ジャズ、ロック〜ジャンルにとらわれないレパートリーを独自の感性で表現。作曲手法も独特で、鍵盤に一切、触れずに楽譜を次々と書きあげていく。夢は「世界中の人に自分の曲を聴いてもらうこと」発達障害、感覚過敏を抱えながら、感動を沢山届けるピアニストになりたいと日々、チャレンジを続けている。



紀平由起子 (キヒラ ユキコ)

電気機器メーカーで秘書として勤務のかたわら、シンガー・ソング・ライターを目指す。結婚、出産を機に子育てに専念。息子の凱成くんが公立小学校の特別支援級に在籍時より、学校教育に関わりたいたとボランティアで読み聞かせを始める。卒業後もその小学校で図書関連の仕事をする。図書室に子どもたちと触れ合う中で、個性や育った環境の違うことから誤解されている子どもたち、助けを求めている子どもたちが少なからずいることを実感。本の力、そして図書室の存在を活性化させることで、居場所のない彼らが輝けるのでは、彼らともしっかりと深く関わりたいと昨年、図書司書の資格を取得。現在は、凱成くんの音楽活動のサポートに軸足を置いているが、一方で凱成くんを育てる中で感じていること、悩み、学んでいることを子育て世代の親御さんたちと共有することで子育てのお手伝いがしたいと、できることを模索中。凱成くんにとっては、最も信頼の置ける音楽パートナーでもある。

紀平由起子著『カイルの輝く場所へ～発達障害のわが子がピアニストとして羽ばたくまで～』(NHK出版)

2歳で自閉症と診断された凱成さん。感覚過敏と闘いながらもピアニストを目指す我が子にどう向き合い、その個性を伸ばしていったのか。泣き笑いに溢れた子育て奮闘記。



岡田直美 (オカダ ナオミ) 医師 医学研究者 医学博士 経営学修士 ナオミクリニック院長 メディカルデザイナーズ(株)代表取締役 QST病院・岐阜大学抗酸化研究部門

日本初の女性医師「荻野吟子先生」に憧れ、「ブラックジャック」のように“不治の病を治す”医師を目指す。千葉大学医学部卒業。千葉大学大学院では生化学を専攻し、本庶祐先生の兄弟子橘正道先生に師事し博士号を取得。同僚の突然の死に「人生は1度切り」と、興味のある経営学を慶応義塾大学大学院 (医療政策の第一人者で介護保険を作った田中滋先生に師事) で学びMBAを取得。世界中の「治らないと言われたがん患者さんを治す」ことをライフワークに、腫瘍内科医として全国の各科名医とのネットワークを構築。2019年がんのセカンドオピニオン専門クリニック「ナオミクリニック」を開業 現職。職業奉仕で社会に貢献するというロータリークラブの理念に賛同し2012年に東京城南ロータリークラブに入会。2013年巨大台風で失われたフィリピンの病院再建奉仕事業に参加。

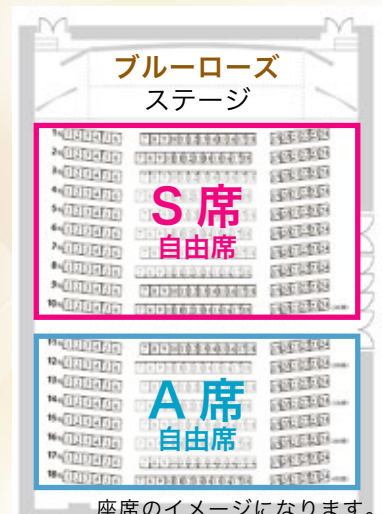
2018年に同クラブ35期の会長に就任。AIの時代にあって“右脳が発達した、いわゆる「発達障害」の才能は社会を豊かにする”という確信を基に、東京城南ロータリークラブ next era (次時代) の奉仕事業として、「発達障害の才能発掘、支援」を提唱する。

2020年2月28日 (金) 18:00開場 / 18:30開演
サントリーホール ブルーローズ (小ホール)
S席(自由席) 8000円 / A席(自由席) 5000円

チケット 12/15(日) 10:00~

e+ イープラス にて発売!

キヒラカイル イープラス



座席のイメージになります。

サントリーホールチケットセンター
0570-55-0017
(10:00~18:00 年末年始・休館日を除く)

サントリーホール
ホームページからお求めいただけます。
<http://suntory.jp/HALL/>